

令和3年度

園だより

4月

文京区立根津幼稚園



令和3年度のスタートにあたって

園長 小岩井 聰

ご入園・ご進級おめでとうございます。いよいよ令和3年度のスタートです。

今年度は、年少りす組21名・年中はな組2名の新入園児を迎え、園児総数61名となります。

たくさんの子どもたちとの出会いは、毎年のことながら大変嬉しいものです。今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

今年度は子どもたちも、心地よい春の風の中で思い切り遊べることができそうです。幼稚園では当たり前の光景です。でも、その当たり前のことが、本当に嬉しいと感じます。子どもたちが幼稚園で遊ぶこと=学び、成長することなのです。実際に人と関わり、物に触れて、感じて、知っていくことが幼児にとって大切な学びです。実際に体験する大切さ、実際に感じる心持ち、それが日々繰り返され、幼児は生きる力の基礎を育んでいきます。それは画面越しではなかなか得ることはできません。画面の向こうにあるものは、幼児が実際に体験したことの上に成り立つものであり、興味や関心を増していく役割は担えるかもしれません。しかし、体験に代わって、疑似体験や補完されることにはなりません。ですから幼稚園では、春の風の心地よさを感じながら、友達と元気に遊ぶという、その当たり前を続けていくために、感染症対策を徹底しながら今年度も教育活動を進めていきます。保護者の皆様方にも様々お願いをさせていただきますが、ご協力よろしくお願ひいたします。子どもたちには「手洗い・うがい・手指消毒」を徹底し、必要な場面でのマスク着用をしていきます。みんなで気を付けながら元気に過ごしていきましょう。

さて、本園では「げんきなこども」「やさしいこども」「かんがえるこども」を教育目標に掲げています。その教育目標を達成するためには、多くの力が必要です。子どもたちの育ちを支えるものは、幼稚園の教育力だけではありません。保護者の皆さん之力、地域の皆様の力が大切なのです。とりわけ、この根津という街は、街が人を育てているように感じます。保護者の皆様、地域の皆様との関わりを大切に、幼稚園教育を推進していきます。

ぜひ今年度も「チームねづ」の輪を大切に、保護者・地域の皆様、根津幼稚園の教職員が一つになって、子どもたちにとってのより良い幼稚園を作っていきましょう。

素敵な1年を紡いでいけるように、保護者や地域の皆様には、今年度も根津幼稚園への変わらぬご支援、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

